

2021年7月15日

新型コロナウイルス感染症陽性者の確認について

常磐会短期大学 危機対策本部長
学長 農野 寛治

本学関係者に、新型コロナウイルス感染症陽性者を確認しましたので、次の通りお知らせいたします。

【経緯と状況】

- ・ 抗原検査陽性：学生1名
- ・ 7月13日（火）夜 発熱の症状あり。
- ・ 7月14日（水）受診、検査実施。陽性判明。
- ・ 現在、本人の症状は落ち着いており、医師の指示に従って療養しています。

【濃厚接触者】

該当学生の登校状況を踏まえ、濃厚接触者の可能性がある本学関係者を現在調査中です。保健所の疫学調査とも連携して、濃厚接触者には自宅待機を指示し、PCR検査を適切に受検できるよう手配いたします。

【本学の対応】

本学の新型コロナウイルス感染症危機対策管理基準に則り、7月15日（木）を全面休校措置としました。7月16日（金）からの一週間は、遠隔授業で授業を実施します。

尚、7月17日（土）まで、学生の学内への立ち入りについては、原則禁止とします。

該当学生の一日も早い快復をお祈りいたします。

なお、本学では、該当者及び関係者の人権への配慮と個人情報保護のために、氏名等を公表いたしません。ご理解いただきますようお願いいたします。

今後とも保健所他関係各所と連携し、学内外での感染防止対策の周知・徹底に取り組みながら、公表が必要な情報は本学公式ウェブサイトを通じて定期的にお知らせしてまいります。